

民主政治と政治参加 ②

監修・講師 杉田 敦

法政大学 法学部 教授

学習のねらい

民主政治に参加するための方法としては、選挙が重要であり、国政でも地方自治でも、選挙によって選ばれた代表が、議会などで民主的な決定をおこないます。政治的意見の近い人々がつくる政党や利益団体は、人々の意見を政治の場に反映させる役割をもちます。政党や利益団体とは別に、近年では、環境・人権・福祉などの分野について、社会の中で問題を発見し、その解決を図る NPO や NGO の役割も大きくなっていることも学びます。

ポイント 1 政治参加と選挙

私たちの民主政治では、選挙で首長や議員などの代表者を選び、それらの代表者たちが議会などで審議し、私たちの生活にかかわる法律などをつくることとなります。

日本では、2015年に選挙で投票できる年齢が、20歳から18歳に引き下げられました。

選挙制度は大きく分けて、選挙区制では、一人の議員を選ぶ「**小選挙区制**」と、二人以上の議員を選ぶ「**大選挙区制**」があります。また、各政党の得票率に応じて議席を配分する「**比例代表制**」もあります。小選挙区制では政権交代などが起きやすくなる半面、少数意見が反映しづらくなります。比例代表制では、少数意見が反映されやすい半面、小党が分立しすぎる弊害も指摘されています。

現在、日本の衆議院選挙では小選挙区制と比例代表制を組み合わせた「**小選挙区比例代表並立制**」が採用されています。参議院選挙では、基本的に都道府県単位の選挙区制と、全国単位の比例代表制が組み合わされています。

探究活動のヒント

みなさんも「18歳選挙権」をテーマに探究してみてください。

最近の選挙では、投票率の低さが問題となっています。あまり投票率が低くなると、ごく一部の人々の意見が過度に政治に反映されてしまいます。投票を義務としている国もありますが、日本では、投票することは国民の大切な権利（参政権）とされています。

選挙年齢の引き下げなど、さまざまな手段が講じられていますが、投票率は改

善していません。18歳選挙権のもつ意味を含め、選挙権の意義について考えてみてください。

ポイント 2 政党と利益集団

政治的意見の近い人々が集まり、政権獲得などを目指して活動する集団が「**政党**」です。私たちの政治体制では、複数の政党が選挙で競い合い、多くの議席をもつ政党が「**与党**」として政権をになう一方、その他の政党である「**野党**」は政権運営を監視します。

日本では、1955年以降、自民党を中心とする政権が長期にわたって続きましたが、「政権交代」がないことの弊害として、金権政治なども指摘されました。これに対して、1990年代から政治改革の必要が叫ばれ、選挙制度改革が行われました。

政党とは別に、特定の利益を実現するために政治・行政にはたらきかける団体が「**利益集団**」と呼ばれます。

近年では、非営利目的で、福祉・人権・環境などの分野で活躍する「**NPO**（民間非営利組織）」や「**NGO**（非政府組織）」の役割も注目されています。

探究活動のヒント

みなさんも「NPO、NGOの活動」をテーマに探究してみましょう。

民主政治において、選挙を通じて競争する政党はきわめて重要ですが、それ以外にも、利益集団、NPO、NGOなども大切です。

政党などが、経済の側面を重視しがちなのに対し、NPOやNGOは、見逃されがちな社会の問題などに注目し、問題解決をめざします。NPOやNGOの具体的な活動内容や、直面している困難などについて調べてみてはどうでしょうか。

ポイント 3 メディアと世論

民主政治では、有権者が政治的な判断をするための十分な情報を得られることが必要です。こうした情報を伝えるものとしては、新聞やテレビ・ラジオなど「**マスメディア**」に加えて、近年は、インターネットを通じた「**ソーシャルメディア**」の役割が増えています。

ソーシャルメディアは、民主化運動などを促す側面をもちますが、マスメディアに比べて、検証されていない不確かな情報や、意図的な虚偽の情報「**フェイクニュース**」などもまぎれ込みがちです。

フェイクニュースに惑わされて政治的な判断を誤ったり、嘘の情報を社会に対して拡散したりすることがないように注意することが必要です。

探究活動のヒント

フェイクニュースに惑わされないためには、①情報源の確認、②内容に矛盾がないかの確認、③複数の情報を見る（情報の裏を取る）、などが重要です。

また、インターネットでは、自分に興味ある情報にしか接しない傾向や、考えの近い人とだけつながりやすい傾向もあります。

みなさんも「ネット・SNSとどう付き合うべきか？」をテーマに探究してみてください。

